

あらぶる雨・めぐみの雨

雨  
AME・TEN  
展



【開催場所】 淀川資料館

【開催期間】 令和5年12月23日(土)～令和6年1月30日(火)

【開館時間】 10:00～16:00

【休館日】 毎月第3土曜日、第3日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

【主催】 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所

【企画制作】 水の巡回展ネットワーク 【協力】 NPO 法人 気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ  
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、  
日本河川・流域再生ネットワーク、九州産業大学芸術学部メディアラボ 331  
【展示内容】 インタラクティブ映像、雨量計、標本ジオラマ、防災グッズ、記録映像等



国土交通省



jawanet  
japan water exhibition network

あらぶる雨・めぐみの雨



アマノフーフー



アンブ・ラッカ

# 雨展

AME·TEN



ヒビコット



ツキノホーン



キョハナ

●雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。 ●ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいるかもしれません。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。 ●雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振り、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。 ●この企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとり入れた方法で紹介します。 ●ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。 ●みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。

## 水の巡回展ネットワーク

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて皆さまにお願いしたいこと



- ① 人との間隔はできるだけ2m(最低1m)あける
- ② マスクの着用
- ③ 消毒液での手指の消毒
- ④ 大声での会話を行わない
- ⑤ 発熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合は入場をお控えください

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。まだ試験的なものもありますが、巡回を通じて、より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。



アラドラゴ



メグドラゴ

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

## 淀川資料館

【開館時間】 10:00～16:00

【休館日】 毎月第3土曜日、第3日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

【交通】京阪枚方市駅北口より徒歩で7分

【駐車場】普通車3台

【入場料】 無料

【住所】〒573-1191 枚方市新町2-2-13

【電話】072-846-7131

【HP】<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/shisetu/yodo-museum/index.html>

